

令和3年度 第6回 新道区地域協議会

次 第

日時：令和4年3月4日(金) 午後6時から

会場：新道地区公民館 多目的ホール

延べ1時間30分

1 開 会

【2分】

2 議 題

(1) 協議事項

○ 自主的審議のテーマについて

【15分】

1) 全体会議（自主的審議のまとめ方）

2) グループワーク

【50分】

3) 全体会議（結果の共有）

【20分】

(2) その他

3 その他

(1) 次回開催日の確認等

【3分】

➤ 日時： 月 日（ ）午後6時30分から

➤ 開場：新道地区公民館 多目的ホール

➤ 内容：自主的審議など

(2) その他

4 閉 会

新道区の
アイコトバ

◎ 発言は、簡潔に話そう！

◎ 発言しやすい雰囲気をつくろう！

◎ 個人の意見を平等に扱おう！

(検討資料) 自主的審議のテーマについて

区分	改善の方向	手順 1	手順 2	手順 3
		協議会委員だけで考えてみる。 地域協議会でのグループワーク等 (R3 第 1 回会議「資料 4」の抜粋)	調べる (聞く・見る) 町内会長との意見交換会 (R3.12.7 開催) 主な意見	話し合っってテーマを決める。 課題解決に取り組む団体 地域協議会で取り組みたいこと
課題	通学路の安全確保	【道路】 … 県道板倉直江津線の整備について ・ 県道板倉直江津線は、冬季は積雪で道路幅が狭まり、グリーンラインを隠してしまう。[南部] ・ 県道板倉直江津線が狭く、小学生の通学が危険である。[北部]	・ 大日～富岡十字路間の車道・歩道が非常に狭い。とても危険であり、何とか対策がされるとよい。 ・ 鴨島～寺間は歩道が確保されていないところが多く、特に稲田 1 丁目が狭い。 ・ 交通量が多い交差点 (寺、稲田) の拡幅 (右折車線を設ける等) が必要ではないか。	・ 県道板倉直江津線改修促進協議会
	快適な生活環境の確保	【空き家】 … 空き家の状況について ・ 空き家が増加しているが、狭隘な道路を拡幅しないと空き家の活用はなかなか進まない。[南部]	・ 少子高齢化に伴い高齢者世帯が増え、空き家も増加している。地域住民が管理を行わざるを得ない状況となっている。	
		【環境衛生】 ・ ごみの分別がされず、回収されないことが多々ある。[中部] ・ 路上にごみが目立つようになった。[北部]	・ ごみ出しのマナーが守られていない現状がある。	・ 各町内会
	まちの活力の維持・向上	【町内会活動など】 ・ アパートの住人が地域の行事・祭りごとに参加しない。[南部] ・ コロナ禍の中でイベント等が中止になり、人と人との交流が少なくなっている。[中部] ・ 町内会役員のなり手がなく、苦勞する。[中部] ・ 若者の消防への参加者が少なくなっている。[中部] ・ 若者の減少により青年会の解散が取り沙汰されている。[中部]	・ 鴨島 3 丁目、とよば等はアパートが多く、町内会に入る人が少なくなっている。 ・ 地域が南部、中部、北部に分かれ、交流がない。地理的に細長いことと、小学校区の問題である。 ・ 町内会長が最も困っているのは、町内会役員、民生委員、選挙の立会い人、消防団等の人員確保が非常に大変であること。各町内共通の課題。	・ 各町内会
		【地域住民等によるまちづくり】 ・ 地域活動支援事業の提案が少ない。[中部]	・ 地域に配分された地域活性化の予算であるため、有効に全額使いきることが大切ではないか。 ・ 町内会館の修理等の事業も受付けてほしい。	・ 各種団体
	子育て環境の充実	【公の施設】 … 公の施設の廃止等について ・ 子どもが小さい頃は児童館 (子育てひろば) がたいへん助けになったので、なくなると今後が心配である。[北部]	・ 新道地区の集会施設が新道地区公民館のみとなるため、対応策が必要ではないか。	・ 関係町内会
	(追加) 集会施設の充実	・ 芙蓉荘のあとに、子育て施設などのコミュニティ施設があればありがたい。[北部]		
	災害等による被害の防止・軽減	【水害】 … 水害対策について ・ 大雨のたびに道路冠水などのおそれがある。[南部] ※ 新道地区として市長に揚水ポンプの整備を陳情 (R1.11) ・ 水害の心配がある。[中部]	・ 大雨により関川が増水した場合、雨水が溜まって冠水が発生する (鴨島・寺・上島・北田屋・南田屋等)。市が鴨島に大型排水ポンプを設置したが、さらなる対策が必要ではないか。 ※ 消防署に大型ポンプ車導入 (R3.8)	・ 関係町内会
		【災害時等の対応】 … 災害への備えについて ・ 高齢者世帯が増え、緊急時の対応に不安がある。[中部]	・ 地域住民の高齢化が進んでいるほか、アパート入居者とは交流がないため、災害時の対応が心配である。 ・ 水害時の避難所が上雲寺小学校 (鴨島などから 4 キロの距離) となっており、現実に即した避難所を設定してほしい。	・ 各町内会 (自主防災組織)
	特長の維持・増進	【様々な特長】 ・ 新幹線駅や高速道路のインターチェンジが近く、交通の利便性が高い。[中部] ・ 河川敷で散歩やジョギングなどができる癒しのエリアがある。[中部] ・ 周りに田んぼがあり、緑も多く残っている。[中部]	・ 地域を活性化するため、関川の堤防沿いを有効に利用してはどうか (散歩等ができる桜並木を整備する、交通渋滞緩和のため車道を整備する など)	